



事業所 だより



門司病院

地域医療連携室

「新しいメンバーが加わりました！」

地域医療連携室は、入院退院の受付相談、外来受診の予約受付など、病院間や患者、ご家族との連携を図る仕事をしています。一人ひとり異なった背景を持つ患者に対して、チーム医療でアプローチすることで、マニュアルにとらわれない柔軟なサポートができることが私たち連携室の強みです。

また、当連携室は地域住民や協力機関との関係を大切にしており、コロナ前は地域住民の方々への「健康セミナー」をはじめ、地域の医療・介護の交流を図る「門司区在宅医療介護連携会」など、様々なイベントの開催を通じて、門司病院を身近に感じていただけるよう活動してきました。

そんな連携室にはこの4月から7月にかけて、相談員2名、看護師1名、事務員1名が加わりました！ 6月末日の時点で相談員4名、看護師2名、事務員2名の8名が在籍し、日々頑張っています。

今後も患者本位の支援業務に全力で取り組んでまいりますので、ご支援のほどよろしくお願い致します。



わかば保育園

七夕会

7月7日（火）に七夕会が行われました。一足早く笹飾りの製作や短冊にお願い事を書いてワクワクしていた子どもたち。

七夕のお話を見ると、「天の川みえるかな？」や「織姫様と彦星様会えるといいね！」と空を見ながら子どもたちの話している姿がみられました。その後、「たなばたさま」のうたもお空に届くような大きな声で歌いました。飾り付けでは、小さいクラスは、にっこりかわいい顔写真で織姫様、彦星様に変身した笹飾りをつけました。大きいクラスでは、自分たちで製作した物を「どこに飾ろうかな〜？」と、とっても楽しみながら飾っていました。短冊には、「お友だちとたくさん遊べますように…」や「〇〇になれるように…」など子どもならではの様々なお願い事がありました。

今年も園の笹飾りに赤や水色、黄色と色とりどりのお星さまや短冊が飾られ、子どもたちの思いの詰まった笹飾りが完成しました。



行事

●予定

11月 ● 20日 よしみず病院 内覧会

12月 ● 1日 よしみず病院 開院



編集 後記

広報誌について

今回の広報誌を作るにあたって、過去の同時期の広報誌を振り返ってみると、夏祭りやセミナーなどマスクをせずに活動を行っている写真があり、何も気にせず外にでられた時期があったことが懐かしく感じられました。今は対外的な活動も少なくなり広報の記事も少なめです。今後の広報誌では、新病院の開院後の様子であったり、新しくホームページを作る予定もあるのでそちらの紹介など、皆様に茜会の様子をお伝えできればと思っています。



学会・研究会

●茜会リハビリテーション研修会予定

「這うことと歩くこと
～立位と歩行に対する考え方～」
6/11
Physiostyle 森近 貴幸

「脳血管障害者に対する運動学習」
7/10
千里リハビリテーション病院 吉尾 雅春

「基本動作・歩行の診方」
9/17
福岡桜十字病院 遠藤 正英

「ADLの診かた」
10/23
九州栄養福祉大学 洲 雅子

●学会

第34回中国ブロック理学療法士学会 7/17～9/26
「靴の適合が立位足圧中心に与える影響」
PT 濱口 隼人



ご案内



〒750-0059 山口県下関市汐入町35-1
TEL：083-231-3888 FAX：083-231-7957
E-mail：showa@akanekai-showa.com
URL：http://www.akanekai-showa.com/

オンコール便について

当院では来院者送迎サービス(オンコール便)を行っております。受付窓口やお電話にてお申し出いただければ、車での送迎いたします。来院時・お帰りの際は、お気軽にご利用下さい。

昭和病院へ	昭和病院	昭和病院より
ウエストジャパン 看護専門学校	正面玄関	サンデン交通バス 「汐入町」バス停
西中国信用金庫(駐車場) 発車時間：随時		発車時間：毎時00分・30分 ※最終便は午後5：20発

昭和病院 ☎ 083-231-3888

平 日 午前9:00～午後5:30 (※午後0:00～午後1:00は連休)
土曜日 午前9:00～午後0:00 (※祝日は除く)

時 ときよ 世

発行：特定医療法人茜会 山口県下関市汐入町35番1号 TEL.083-231-3888

時世とは

「世」という文字は「出」とも書き、「十」を3つ重ねた文字であり、30を表し30年を意味します。茜会創立30周年にちなみ、「時世」と改称しました。

No. 27
2021.8

茜会理念 ● 特定医療法人茜会は、外来・入院・在宅の三位一体の総合医療を目指し、地域医療に貢献します



昭和病院理念「和」
患者・職員・地域の和

昭和病院
基本方針

1. 患者の権利と尊厳を守り、良心と誠意を持って接します
2. 外来・入院・在宅において、切れ目のない医療・介護・リハビリテーションを提供します
3. 地域で信頼される病院を目指し、安全で質の高い医療・介護を追求します
4. やりがいのある職場づくりに努め、チーム医療を実践します



よしみず病院
YOSHIMIZU HOSPITAL

進捗状況報告

現在のよしみず病院の進捗状況を一部ご紹介いたします。

まず建物外観はできあがり、後は敷地内の舗装、景観を整えるという段階まで進んでいます。建物内も医療機器、椅子・机などの家具が入ればよいよ完成というところ です。

新たに病院ロゴもでき、新病院の完成が楽しみです。



写真は7月に撮影した新病院の写真になります。令和3年12月によしみず病院開院予定で、完成まであと少しというところ です。

Contents

よしみず病院 進捗状況報告	表紙
事業所だより	
門司病院／わかば保育園	2
茜会TOPIC	
EPA看護師候補者紹介／長期社会研修	3
ワクチン実施報告	4

児童発達支援事業所 つくばた保育園等訪問支援事業がスタートしました！／「第10回日本ロボットリハビリテーション・ケア研究大会in下関」に向けて	4
臨床心理士コラム	5
健康レシピ	5
学会・研究会／編集後記	6

EPA看護師候補者紹介

こんにちは。
私の名前は、エリニッティ シホタンです。エリニと呼んでください。インドネシアのメダンから来ました。
趣味は小説を読むことです。
インドネシアでは看護師をしていました。病院で6年間働き、2020年12月16日に来日しました。海外での仕事を経験したいと思い日本に来ました。来日してからは、6ヵ月ほど大阪で日本語を勉強しました。今は昭和病医院のE病棟で働いています。以上が私の紹介です。ありがとうございます。



エリニッティ
シホタンさん

エサ クルニアと申します。インドネシアのスマトラから参りました。日本で看護師になることは、私にとっての夢です。以前、私は日本に行くために長いプロセスをたどりしました。コロナのため、EPAの出発は8ヵ月ほど遅れました。日本で働くことができて安心しました。2020年12月に来日しました。当時は、日本で初めての冬でした。飛行機を降りたとき、日本の方々の挨拶に感動しました。挨拶はとてもエレガントで權威のあることだと思います。病院で働いている間、私は患者さんと同僚と上司の両方に挨拶し続けます。日本で働く幸運な人の一人です。私の就労を受け入れてくれた昭和病院に感謝します。昭和病院の皆様、これからはよろしくお願い致します。



エサ
クルニアさん

ワクチン実施報告

先日、昭和病院において職員の新型コロナウイルスのワクチン接種を行いました。新型コロナウィルスという前例のないウィルスに対してのワクチン接種ということで、さまざまな問題などを心配する中での接種でしたが、希望者全員が無事に接種を終えることができました。皆様のご協力のおかげでスムーズに接種を行うことができ、1回目2回目とも順調に接種が進められました。



児童発達支援事業所 つくべた 保育所等訪問支援事業がスタートしました！

児童発達支援事業所つくべたは、令和3年4月に『保育所等訪問支援事業』を新たに開所しました。これにより、今後は『多機能型事業所』として運営していくことになります。保育所等訪問支援事業とは、子ども達が在籍する地域の幼稚園・保育園・学校等へ専門支援員が訪問し、先生方と相談しながら一緒に子ども達の生活を支援していくサービスです。地域の中でその子らしく活き活きと進んでいけるように、支援を地域に繋ぐ役割を持っています。

私達訪問支援員は、園の先生方の想いを大切にしながら、そこにほんの少し専門的なエッセンスを加える事で、先生方と一緒に成長を感じられるようになる事が重要と考えています。私達の持っている専門知識や技術が、支援の押し付けになってはいけなと強く思っています。

訪問支援で、子ども達の園での様子や、先生の取り組みに私達が学ぶ事も多く、また、子ども達は本当に色々な人に愛され支えられて、日々成長しているのだと改めて感じています。地域との繋がりを大切に、必要とされる事業所を目指して、これからも子ども達の為に、力を尽くしていきたいと思ひます。

訪問支援員 上田 直子



「第10回日本ロボットリハビリテーション・ケア研究大会in下関」に向けて

その3 市民公開講演について

第10回日本ロボットリハビリテーション・ケア研究大会in下関では、研究大会の初日に「市民公開講演」（参加費無料）を開催します。「市民公開講演」の講師は、広島大学大学院教授 弓削 類 氏です。弓削氏には、「再生医療とロボットリハビリテーション」というテーマでお話していただきます。今回の講演では、弓削氏が行っている幹細胞移植後のリハビリテーションの実際の様子を見ることが出来ると思ひます。

再生医療については、皆さんご存じかと思ひますが、京都大学の山中伸弥教授が「iPS細胞」の研究で2012年にノーベル生理学・医学賞受賞したことで注目度が高まりました。

医療現場において治験も行われており、少しずつ現実のものとなってきています。この講演では再生医療とリハビリテーションの最新情報をお聞かせいただけると思ひます。

弓削 類：広島大学大学院教授として教鞭をとる傍ら「広島大学宇宙再生医療研究センターセンター長」、「NASAケネディ宇宙センター諮問委員会委員」、「株式会社スペース・バイオ・ラボラトリーズ取締役」など幅広く活躍されています。

NPO法人 日本ロボットリハビリテーション・ケア研究会 理事長
昭和病院リハビリテーション部 顧問 田中 恩

お問い合わせ NPO法人 日本ロボットリハビリテーション・ケア研究会

事務局（昭和病院リハビリテーション部） 担当：田中 恩 電話：083-231-3888 メールアドレスQRコード▶
@昭和病院は新しいリハビリテーションの開発・発展に取り組んでいます。 メール：npojrcm@gmail.com



長期社会研修



3月下旬に突然長期研修の話がきました。自分に何が出来るのだろうかと不安な気持ちのまま4月に入り茜会での研修が始まりました。例年よりも短い4ヶ月という期間ではありますが、とにかく皆さんの邪魔にならないように心がけ、できることを一生懸命に取り組むようにしてきました。

医療現場や福祉現場は初めての経験で、全てが新鮮で驚きの連続で、ただただおろおろしているだけでした。その中、皆さんから優しく声をかけてもらい、何とかこの4ヶ月を過ごすことができました。

本当に感謝しています。

この研修で皆さんのプロとしての意識の高さと常に向上しようとする意識の高さ、そして患者さんやその家族、利用者等への思いを知ることが

できました。一人の患者さんに対して、多くの職種の人に関わっていき、一人一人の思いはただ患者さんの幸せを考えて最善となることを行っている姿を見て、これが協働なのだと強く思いました。

短い期間でした自分にとっては非常に濃密な期間でした。病院や福祉現場と学校は異なりますが、一つの目標に向かう皆さんの協働で自分の役割を発揮する姿は今後の学校においても必要なものであります。まだ、自分が学校で何が出来るか分かりませんが、この経験を必ず活かして生徒に還元していこうと思ひます。本当にお世話になりました。



綾野 充繁さん

臨床心理士コラム



河村修司

季節は春夏秋冬と巡りますが、生きていとも思ひもよらない事が突然発生したりします。現在のコロナ禍とそれによる生活の影響は誰もが予想出来なかったと思ひますが、コロナ以外にも突然人生の中でピンチな場面に遭遇する事があると思ひます。そのような時のストレスを乗り越えるために必要なのがレジリエンスという考え方です。レジリエンスとは、“逆境、脅威、極度のストレス等の困難な出来事の後に回復するプロセス”と言われている能力です。人によって人生の危機だと感じる状況は異なりますが、その

時は一人で乗り越えるよりも、周りの助けを求める必要があります。一方で、現代社会はある面では過度な自立を求められており、助けてほしいと思ひていても「こんな内容で人に相談したり、助けを求めようとすると人から笑われるんじゃないか」といった思いが助けを求める行動を止めることがあります。しかし、自分の力では解決が難しいことについては周囲の力を使っていくことは必要なスキルです。大事なのは周りの助けを借りながら逆境を乗り越えていくことでレジリエンスを高めていくことです。

今回はアンガーマネジメントについてご紹介したいと思います。

健康レシピ

夏の暑さを乗り切る旬！ とうもろこし



夏野菜として旬真っ盛りなとうもろこしには、炭水化物の多い穀物というだけでなく、他の野菜と同じように様々な栄養成分が含まれており、暑い夏を乗り切る為のエネルギー補給の役割があります。疲労回復に繋がるビタミンB群、生活習慣病の予防に役立つ食物繊維、血圧の上昇を抑えるカリウムなどを摂れる夏のオススメ食材です。



《とうもろこしの冷製スープ》

材 料（4人分）

- とうもろこし…………… 中2本
- 白ネギ…………… 1/2本
- 玉葱…………… 1/2個
- サラダ油…………… 小さじ1
- 塩…………… 少々
- 水…………… 400cc
- 固形コンソメ…………… 1個
- 牛乳…………… 200～250cc
- クルトン（お好みで）…………… 適宜
- カレー粉（お好みで）…………… 少々

作り方

- 1 とうもろこしの実を芯から削ぎ落とし、白ネギは小口切り、玉葱は薄切りにする。
- 2 フライパンにサラダ油を熱し、1を加え塩をふり、焼き色をつけないように弱火でゆっくり炒める。全体がしんなりしてきたら水と固形コンソメを加え、蓋をして弱火で20分ほど煮込む。
- 3 粗熱をとってからミキサーにかけ、ザルで濾す。牛乳を加えて味を整え、冷蔵庫で冷やす。お好みでクルトンやカレー粉を合わせても美味しいいただけます。